

東交通安全情報 No.12 令和7年7月末の交通事故概況(東警察署管内)

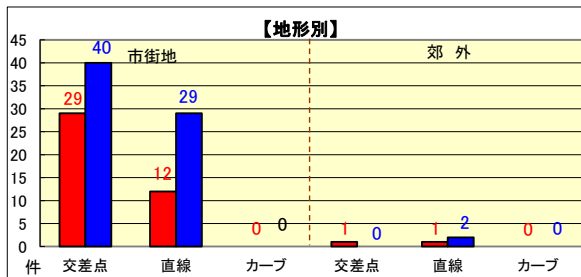
【交通事故発生状況】(概数)

区分/月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年	6年	前年対比
人身発生件数	56	45	39	40	56	53	43						332	312	-20
死者数	2	0	0	0	1	0	0						3	1	2
傷者数	58	48	43	41	62	56	47						355	429	-74
物件事故	545	767	581	403	412	401	466						3,575	4,061	-486

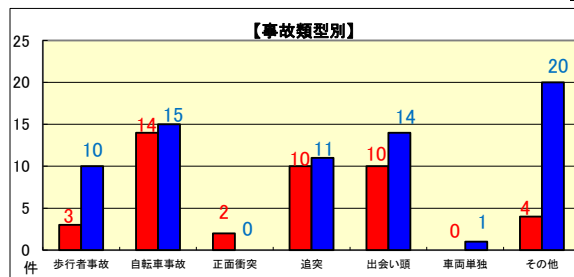
○ 先月と比べ、人身事故は減少したが、物件事故は増加した。

■ ~ 令和7年 ■ ~ 令和6年

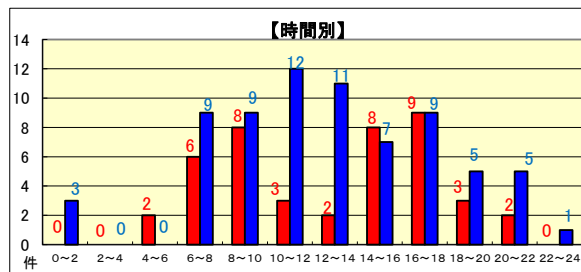
人身交通事故の主な特徴



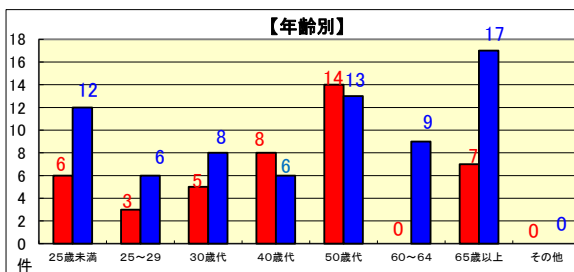
○ 昨年と同様に市街地交差点での事故が最も多く、全体の67.4%を占めている。



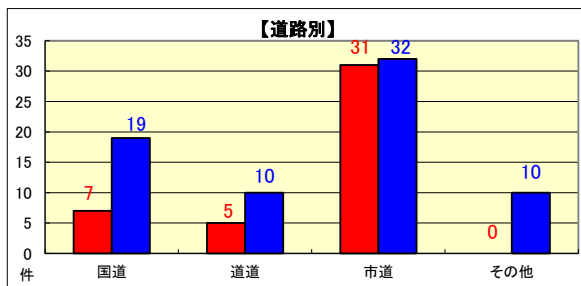
○ 昨年と比べ、正面衝突が増加しているが、自転車事故が最も多く、全体の32.6%を占めている。



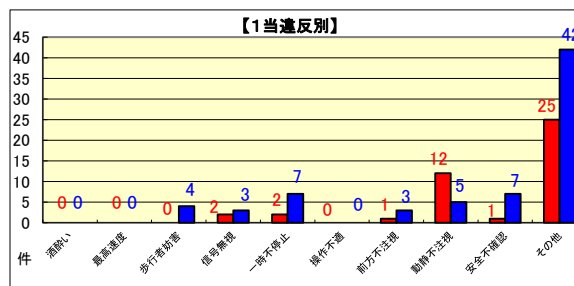
○ 昨年と比べ、10~14時台の事故が大幅に減少したが、4~6時台・14~16時台が増加し、16~18時台が昨年と同数で最も多い。



○ 昨年と比べ、25歳未満及び65歳以上の事故が大幅に減少したが、40歳代・50歳代の事故が増加した。



○ 昨年と同様に市道での事故が最も多く、全体の72.1%を占めている。



○ 昨年と比べ、動静不注意による事故が増加し、最も多く、全体の27.9%を占めている。



学校の新学期がスタートします。児童・生徒の登下校時間帯には、子どもの急な飛び出し等に十分気をつけ、徐行・一時停止を徹底しましょう。